

水難事故に伴う救命の連鎖

～ 周囲に居合わせた方々の連携 ～

令和3年7月20日（火）午前10時より、名取市消防本部2階講堂で「消防活動協力者感謝状贈呈式」を執り行いました。

功績概要は次のとおりです。

令和3年6月21日（月）午前9時頃、名取市閑上字東須賀地内の閑上海岸で水難事故が発生しました。

砂浜で釣りをしていた2名が波打ち際に倒れている男性を発見、砂浜へ救出し、119番通報します。

現場付近でサーフィンをしていた2名が砂浜の異変に気がつき、その場へ駆けつけ、心肺蘇生を実施し、後着する救急隊へ引き継ぎます。

海岸で溺れた人がいるのでAEDを貸して欲しいとの依頼があり、サイクルスポーツセンター長がAEDを現場へ持参し、AEDパッドを装着、心電図の解析を行いました。

以上のとおり、心肺停止状態であった男性は周囲に居合わせた方々の速やかな救出、通報、適切な応急手当により、救急車内収容後心拍が再開するに至り、その功績に対し感謝の意を表すものです。

感謝状受章者は次の方となります。

- 1 釣人A 様（砂浜へ救出後119番通報者、贈呈式は欠席）
- 2 鈴木 幸記 様（砂浜へ救出した釣人、贈呈式は欠席）
- 3 三浦 竜太 様（心肺蘇生を実施した応急手当者）
- 4 矢幅 伸作 様（AEDを持参した応急手当者）

誠にありがとうございました。



向かって前列左から、消防長、矢幅様、三浦様、次長、後列は消防本部幹部一同となります。